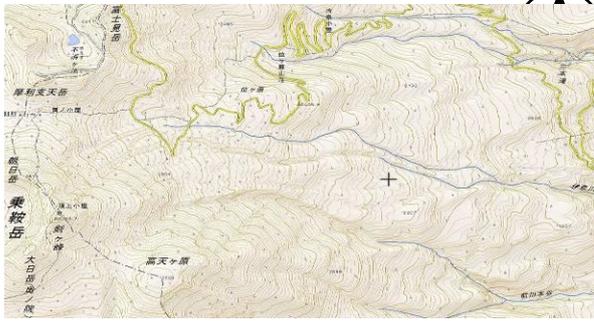


2 月 度 <b>例会</b> 山 行 報 告 書		報告者	金子 清	参 加 メンバ－	CL: 山口達哉 金子清 天野広 鈴木芳則 デンソー外: 11 名
個人		報告日	3/12		
山 域	飛驒山脈南部	山 行 日	18 年 2 月 17 日 ( 土 ) ~		
山 名	乗鞍岳		18 年 2 月 18 日 ( 日 )		
山行目的	御嶽山・夕山岳連盟 登山・スキー大会		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先  
集会:1  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集  
会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)



2.5

2/16(金) 曇り  
19:00 刈谷発  
23:00 金山ヒュッテ着

2/17(土) 雪  
08:30 金山ヒュッテ発  
09:10 リフト終点着  
09:30 リフト終点発  
11:30 位ヶ原付近着  
12:00 下山開始  
12:40 リフト終点着  
12:50 ゲレンデ自由滑走

2/18(日) 曇りのち晴れ  
08:30 金山ヒュッテ発  
10:00 スキー大会  
11:20 金山ヒュッテ着  
13:00 解散



スキー大会

〈山行報告〉今年は例年に比べ参加者が 15 名と少なかった。土曜日は山スキー、乗鞍岳登山、アイスクライミング、ゲレンデスキーに別れて行動した。デンソーの 4 名は山口、金子が山スキー、鈴木が乗鞍登山、天野がゲレンデスキーを楽しんだ。山スキー・乗鞍登山隊はリフト終点で準備をすませ 9:30 に出発した。雪も深く、登山隊は始めから“ワカン”を着けて歩いた。ガスで視界がきかない中を山スキー・登山隊もほぼ同じペースで進む。緩斜面の樹林帯を過ぎると位ヶ原付近の急登にかかる。登りきると更に風が強くなり、ガスと強風の中での前進は厳しいと判断し、山スキー・登山隊ともに下山を決める。休憩後、身支度をすませ下山開始。山スキー隊は新雪の中を見事な？シュプールを描きながら滑走を楽しんだ。最高の雪質でした。リフト終点で解散し、午後からは明日のスキー大会に備え、各自秘密の特訓に励んでいた。

日曜日は晴れてはいたが強風でリフトがしばしば止まるほどの悪条件でのスキー大会となった。腕自慢の 12 名が参加した。歳の多い順からスタート。2 連覇がかかった山口(デンソー)は後半のスタートだった。緊張気味にスタート、中間地点でバランスを崩すが持ちこたえ高速で滑りきった。2 位に大差をつけて優勝した。2 連覇達成！おめでとうございます。

〈スキー大会結果〉

1 位: 山口(デンソー)、2 位: 中田(トヨタ)、3 位: 小木曾(豊田中研)  
4 位: 鈴木(デンソー)、5 位: 金子(デンソー)、9 位: 天野(デンソー)



確認  
(リーダー)

山  
18/3/31  
口

作成  
(報告者)

金  
18/3/12  
子

〈リーダー所見〉

乗鞍への山スキーは今年も位ヶ原で撤退となってしまいましたが、その後の滑走は最高の雪質で大満足でした。  
スキー大会も 2 連覇できて嬉しかったです。  
そしてやはり全豊田イベントは登山関係の人脈が増えるいい機会だと感じました。

